

よくあるご質問

Q. ミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg「テバ」を1度飲むとずっと妊娠できなくなってしまうのですか？

A. このお薬の服用をやめて6週間以上たてば、体内にミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg「テバ」は残っておらず、お子さんに影響を与えないと考えられています。

Q. 何歳まで避妊をする必要がありますか？

A. 年齢に関係なく、生理のある間は避妊をしてください。

Q. 妊娠を希望しますがどうしたらいいですか？

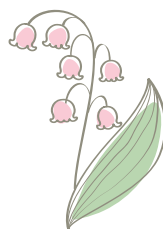
A. 担当医にご相談ください。予定外の妊娠を避け、計画的に妊娠することが大切です。

Q. 妊娠したかもしれない場合、どうすればよいですか？

A. ご自分の判断でお薬の服用を中止せず、担当医に直ちにご相談ください。

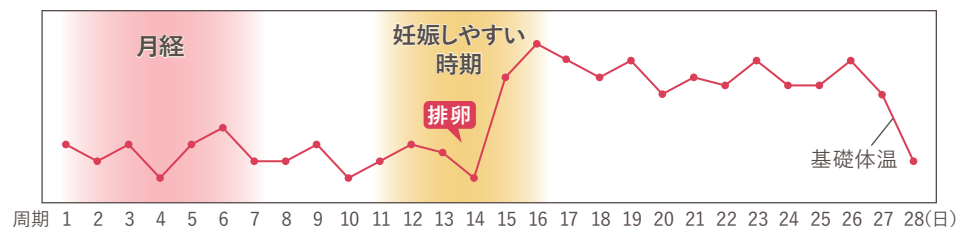
Q. 授乳はできますか？

A. 動物実験で、乳汁中にお薬の成分が移行することが報告されています。このお薬を服用中は授乳しないでください。



月経周期には個人差がありますが、28日周期の女性では、月経開始の前日から数えて12～16日前に排卵が起きます。排卵前後数日間が最も妊娠しやすい時期といわれています。

このお薬を服用中から服用をやめて6週間後までは、複数の信頼できる避妊方法を併用してください。



出典：知っていますか？男性のからだのこと、女性のからだのこと～健康で充実した人生のための基礎知識～（厚生労働省）
(https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo_kosodate/boshi-hoken/dl/gyousei-01-01.pdf)
を加工して作成



ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「テバ」 を服用される女性の患者さんへ

ここには、ミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg「テバ」に関する重要な情報を掲載しています。

ミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg「テバ」の服用を始める前によくお読みください。

また、これらの内容をパートナーの方にもお伝えください。

※ミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg「テバ」について分からないことや気になることがありましたら担当医または薬剤師におたずねください。

※誤飲防止のため、子供の手の届かないところで保管してください。



医療機関名

■ミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg「テバ」について

このお薬は、腎移植、心移植、肝移植、肺移植、膵移植を受けた患者さんの免疫の働きを抑え、拒絶反応（移植された臓器を「異物」とみなして攻撃すること）を抑制します。

また、ループス腎炎の患者さんの異常な自己免疫を抑え、病気の進展を抑制します。

■ミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg「テバ」服用中の妊娠に関するリスク

妊娠中にこのお薬を服用した患者さんが、耳の奇形などの先天性奇形のあるお子さんを出産したことが報告されています。

また妊娠中にこのお薬を服用すると流産のリスクが上昇することも報告されています。

■特にご注意頂きたいこと

妊娠検査について

- ・このお薬の服用開始前に妊娠検査を行い、陰性であることを確認してから服用を開始してください。
- ・このお薬を服用中は、追加の妊娠検査を行うなど、妊娠していないことを定期的に確認してください。

避妊について

- ・このお薬の服用を開始したら、服用中および服用終了後 6 週間は確実に避妊をしてください。
- ・避妊方法には、経口避妊薬、コンドーム、子宮内避妊器具等があります。より確実な避妊のため、複数の信頼できる避妊方法を併用してください。なお、これらの避妊方法を正しく使用した場合でも避妊に失敗する可能性が右表の通り報告されています。

代表的な避妊方法による避妊失敗率（妊娠率）

避妊方法	理想的な使用* (%)	一般的な使用** (%)
経口避妊薬（ピル）	0.3	9
男性用コンドーム	2	18
女性用コンドーム	5	21

* 理想的な使用：選んだ避妊法を正しく続けて使用している場合

** 一般的な使用：飲み忘れを含め一般的に使用している場合

出典：Contraception.83(5),397,2011

妊娠した（妊娠したかもしれない）場合

- ・このお薬を服用中または服用中止後 6 週間以内に妊娠した、あるいは妊娠した可能性がある（避妊がうまくいかなかったかもしれない）場合は、ご自分の判断で服用を中止せず、担当医に直ちに相談してください。

参考情報：緊急避妊薬（アフターピル）について

- ・緊急避妊薬（アフターピル）を用いる場合には、医療機関で診察を受ける必要があります。
- ・72 時間以内に服用しなくてはなりません。
- ・服用がより速やかな方が、効果が高くなるとされています。

妊娠を希望する場合

- ・担当医にご相談ください。予定外の妊娠を避け、計画的に妊娠することが大切です。

授乳について

- ・このお薬を服用中は授乳しないでください。

